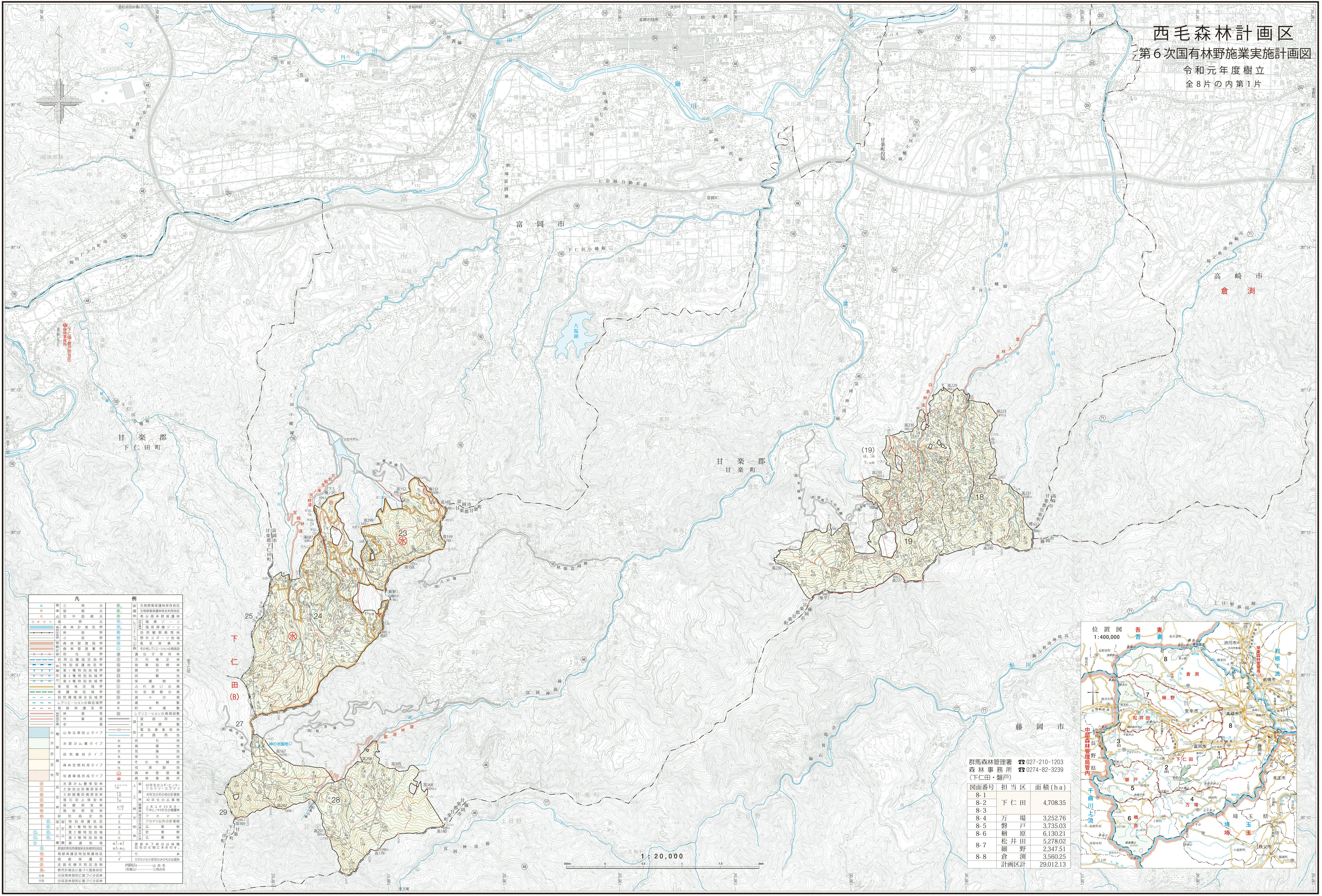
「測量法に基づく国土地理院長承認（複製）R 1JHf 1119」
「本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない」

(8-1)下仁田 A B C　群18・19・23・24・28



西毛森林計画区
第６次国有林野施業実施計画図

令和元年度樹立
全8片の内第1片

凡例

記号	区分	名称
△	基準点	三角点
▽	基準点	図根点
⊖	基準点	空中図根点
⊡ ⊗ ⌖ ⊙		境界点
▨	森林区画界	森林計画区界
	森林区画界	林班界
	森林区画界	小班界
▨	管轄区界	森林管理局界
▨	管轄区界	森林管理署界
×　×　×	管轄区界	担当区界
		自然公園指定地界
	地種区分	特別保護地区界
	地種区分	第１種特別地域界
	地種区分	第２種特別地域界
	地種区分	第３種特別地域界
		保安林区域界
		保護林区域界
••　••　••		自然環境保全区域界
•••　•••　•••		レクリエーションの森区域界
••　••　••		鳥獣保護区界
	管理局所属	林道等
	管理局所属	作業道
	管理局所属	歩道
山	機能類型	山地災害防止タイプ
水	機能類型	水源かん養タイプ
自	機能類型	自然維持タイプ
空	機能類型	森林空間利用タイプ
快	機能類型	快適環境形成タイプ
㊌	保安林	水源かん養保安林
㊏	保安林	土砂流出防備保安林
崩	保安林	土砂崩壊防備保安林
㊍	保安林	落石防止保安林
健	保安林	保健保安林
致	保安林	風致保安林
砂		砂防指定地
定ト	国立公園・国定公園	特別保護地区
定1	国立公園・国定公園	第１種特別地域
立2　定2	国立公園・国定公園	第２種特別地域
立3　定3	国立公園・国定公園	第３種特別地域
立	国立公園・国定公園	普通地域
全ト		都道府県自然環境保全地域特別地区
鳥ト		鳥獣保護区特別保護地区
鳥		鳥獣保護区
史		史跡名勝天然記念物
風チ		都市計画法に基づく風致地区
分育		分収育林契約に基づく分収林
分造		分収造林契約に基づく分収林

記号	区分	名称
群ホ	保護林	生物群集保護林保存地区
群リ	保護林	生物群集保護林保全利用地区
希	保護林	希少個体群保護林
休フ	レクリエーションの森・自然休養林	風景ゾーン
休タ	レクリエーションの森・自然休養林	風致探勝ゾーン
教	レクリエーションの森	自然観察教育林
野	レクリエーションの森	野外スポーツ地域
探	レクリエーションの森	風致探勝林
レ	レクリエーションの森	その他レクリエーションの森施設
遺		遺伝子保存林
次		次代検定林
指		施業指標林
展		展示林
試		試験地
帯		保護樹帯
ふ		ふれあいの森
貢		社会貢献の森
遊		遊々の森
建		建物敷
貯		貯木場敷
図		レクリエーションの森施設敷
	貸地	道路用地
	貸地	歩道敷
	貸地	電気事業用地
	貸地	水路用地
岩		岩石地
崩		崩壊地
荒		荒廃地
草		草生地
雑		その他雑地
伐		伐採跡地
山		森林管理署
山		森林事務所
ス・ヒ・ア・カ 40	人工林・単層林	40年生のスギ・ヒノキ・アカマツ・カラマツ
N 40	人工林・単層林	40年生のその他の針葉樹
40	人工林・単層林	40年生の広葉樹
ス55 ヒ5	人工林・複層林	上木スギ55年生・下木ヒノキ5年生の複層林
Aア	天然林・育成天然林	アカマツ
A	天然林・育成天然林	アカマツ以外の針葉樹
ɑ	天然林・育成天然林	広葉樹
Λ	天然林・天然生林	針葉樹
Q	天然林・天然生林	広葉樹
未・未 未Λ・未Q		更新未了林分は林種記号の左側に未を付す。
个		竹林
イ		カタカナの小班名のみのものは貸地

四阿山……………山岳名
(吾妻山)……………三角点名

群馬森林管理署　☎027-210-1203
森林事務所　☎0274-82-3239
(下仁田・磐戸)

図面番号	担当区	面積(ha)
8-1	下仁田	4,708.35
8-2		
8-3		
8-4	万場	3,252.76
8-5	磐戸	3,735.03
8-6	楢原	6,130.21
8-7	松井田	5,278.02
	細野	2,347.51
8-8	倉渕	3,560.25
	計画区計	29,012.13

関東森林管理局　群馬森林管理署　下仁田担当区

国土地図株式会社